



日々新鮮なものをお届けしたい...そう願ひ続けて10年の月日が経ちました
昨日よりも今日、今日よりも明日、より高いクオリティのスーパーを目指して
フレスコは日々努力を続けます

桂エリアの皆様、お待たせいたしました。
イキの良さではどこにも負けない
フレスコの登場です。

フレスコ
Fresco

桜原店
京都市西京区川島調子町39 10:00~22:00/無休

<http://www.super-fresco.co.jp>



化粧師・美容師

中野博之

N a k a n o H i r o y u k i

【プロフィール】

71年京都生まれ。高校卒業後、夜間の美容専門学校に通いながら美容師のキャリアをスタート。数軒のサロン勤務を経てメイクアップアーティストを志し単身東京へ、モーニング娘。や本田美奈子などのメイクを手がける。'00年帰郷。'02年6月irisをオープン

KYOTIAN I.D.

キョーティアンアイディ

内面磨けばスッピンの方がいい いつの日かそう言えたらいい



モデル・和香さんがコンサバ系→ストリート系に容姿を変えた時のブックを手がけた。その時の作品。「彼女の仕様が揃って来たので、特に嬉しい仕事」の一つ



春にメトロで行われた「Dism」という若手クリエイターのコラボイベントに、旧友であるmod's hairのスタッフに誘われて参加したときの彼の最新の「作品」



あまり道具にこだわる方ではないが、「電気式のシャンプー台はどーしてもデザインが気に入らない」ということで、一人でも切り盛り故に一台きりのシャンプー台は手動式

Information
iris HAIR SPACE (イリスヘアスペース)
京都市中京区西木町通六角下
北車庫町271 森川ビル2F
TEL.075-211-4690
12:00~23:00
金17:00~23:00/月休 予約制
<http://www.iris.net>

関西では「メイク」に対する文化やニーズは極端に乏しい。「ヘア&メイク」聞き慣れた言葉にすれば一つだが、「全く違うやん」と気付いた一人が中野氏。そのジレンマを解消するべく、彼は「無い物ねだり」を行動原理に走ってきた。地元宇治の高校を卒業後、「お洒落好きで友達からもアドバイスをよく求められて、人がきれいになっていくのを見るのが嬉しかった」から美容師を目指した。20歳を少し過ぎた頃、紆余曲折を経てサロンのトップブランド「mod's hair」の門を叩く。中途半端な時期だったが一発採用。今思えば「野球チーム要員やったかも(笑)」。「このまま行けば人気スタイリストになるイメージはあった」が、キャリアが進むにつれ「髪だけ」の仕事に危機感を感じる。「仕事としてメイクを、今やりたい」。気持ちは逸った。「英語力が身に付くまでの数年が物体ない」と東京へ。コマーシャル・メイクの職を得、一流の師に付き「年収1000万ぐらいは見た」が、コマーシャルの仕事はどうしても「作家性が足りない」。無い物ねだりは続く。気持ちはまた逸る。時に28歳、フリーになり、モーニング娘。のジャケットに雑誌、PVも山ほど手がけた。そしてまた思い始める。「メイクだけやと髪をいじれへん...」無い物ねだり、極まりり。

そんな頃、室井遊がアジア各地を巡る「雷波少年/アジアの歌姫」に帯同した。「昨日はマレーシアにいて、今日はアラブ。『世界ってちっちゃっ』って(笑)。世界から見た京都は自分の知らない街に思えた。ヘアとメイクの二刀流を実現する街は「帰る」ではない、「選ぶ」京都だった。ヘアはともかく、メイクのニーズが無いことは百も承知。それでも京都だった。

その二本の刀で彼が京都の女性達に伝えたいこと。「今までは若い子ならメイクは要らないと思ってた。でも興味はあるやろうし、だったら手持ちの化粧品でできるメイクを教えてあげる」。そう思ってメイクのレッスンを受け付ける。だがその先には、もしくは彼の根底には「キレイになるためには結局は内面。肌のコンディションを保てる生活を心がけていけばメイクなんか要らない。スッピンで充分」。そう思う事もある。それを口に出せるのはまだ先の事かもしれない。それは自らの存在意義を殺してしまう事にもなるが、長い旅路の果てに、そう言えたら最高だと思っている。

「不器用かもしれないけど、後悔は全くない。今は人を雇うつもりもない。これからも、また少し遠回りをするかもしれない。だがやる気持ちと「次の無い物ねだり」が、彼の中に必ずある。そんな気がしてならない。